

住民説明会結果表（質疑応答を中心に）	
開催日時	平成21年9月6日（日） 19:00～20:30
会場	西尾市立福地南部小学校 体育館
来場者数	110人
質疑応答の要旨	
Q	基本的には賛成であるが、新市の財政計画における地方税320億円の根拠を説明されたい。また人件費について職員数で250人、15億円の削減の根拠を説明されたい。
A	企業誘致や産業振興により税の増収を図ってまいります。職員の削減は、合併後の同規模自治体として安城市の職員数と比較して、目標を立てている。
Q	職員の給料を引き下げるとのことなら、納得できるが、その点はいかがですか。
A	先進例では、合併前・後の給料に大きな変化がないようにしているところがある。3町の給料表を西尾市の給料表のどこに合わせるか、基本的には現在と同等の給料と考えられるが、今後調整していく。
Q	西尾市にとって、合併のメリットはないのではないか。
A	メリットはたくさんある。合併すれば、海、川、山があり、漁業、観光やその他の産業振興も大きな可能性を持つ。今後、多くの意見を聞きながら、夢のあるグランドデザインを策定していく。すばらしいアイデアをお願いしたい。幡豆のこどもの国などもたくさんの人々が来てくれるようにしたい。
Q	基本的には賛成。ディーゼル車の排気ガス規制は、合併後、どうなるのか。
A	県の大気環境課に問合せしたところ、西尾市は、NOxPM法の規制区域であるが、幡豆3町は規制区域外である。合併後も、旧幡豆郡3町は従来とおり規制はかからない。
Q	一色町、幡豆町は財政厳しい。起債も大きい。合併した後の返済計画はどうなっているか。また、住民投票を実施してほしい。
A	住民投票は合併に賛成か反対かのみ。住民意向調査を予定している。合併に何を期待するか。あるいは合併に反対の理由などを聞かせていただきたい。
A	3町の起債であるが、目先の損得ではなく、将来を考えて合併を考えていただきたい。3町と西尾市は一心同体である。3町が衰えれば、西尾市にも大

きな影響が出る。不況のときだからこそ、今、手を打たなければならない。

Q：基本的には賛成である。指標、数値、グラフ等で示して欲しい。指標なければ評価もできない。企業は失敗すれば社長はクビ、給料は下がる。行政の場合は、どう責任取るのか。

A：合併協議会を立ち上げた後、新市の基本計画を作成する。この中では10年間の指標をしっかりと示していく。

Q：現在の指標は何か

A：第6次総合計画の下に進めている。

Q：合併してよかったといえるように進めていって欲しい

Q：国、県からの補助は、トータルで増えるのか減るのか。特別職の削減は、直ちに行うのか。

A：積極的に補助金を獲得していきたい。新市の議員数は34人以内である。

Q：物事を進める中、全体像を作り、進めて欲しい。市職員、人数を減らすのみではなく、長年行政で得た知識を活用できるようにするべき。